埼玉県保健医療計画に基づく病床整備計画報告書

１　整備計画概要

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関名 | ふれあい生協病院 |
| 所在地 | 川口市木曽呂1302-1 |
| 整備（増床）病床数 | 26床 |
| （医療機能別内訳） | 回復期機能 |

２　開設年月：令和５年８月

３　病床整備による地域医療課題への対応目標

|  |
| --- |
| ○　地域包括ケア時代の地域の医療ニーズにこたえるため、高齢者や要介護者の患者を受け入れ、急性期から在宅医療まで後方支援に対応できる病院をめざす。  〇　当院近隣は訪問診療を担う医療機関が不足しており、また、在宅医療をバックアップする地域包括ケア病床としての役割がある。  〇　急性期治療を終えスムーズに在宅医療へ移行、あるいは自宅での看取りニーズに対応できる地域包括ケア病床としての役割がある。 |

４　他医療機関・施設等との連携・協議状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年月 | 相手方 | 連携・協議内容 |
| 2019年10月 |  | 医療・介護連携に関する意見交換会（院長、事務長参加し院長より主旨説明） |
| 2021年12月 |  | WEBによる地域医療懇談会の開催（院長より説明） |
| 2022年12月 |  | 対面及びWEBによる地域医療懇談会の開催（院長より説明） |
| 2023年2月 |  | 第３回南部地域医療構想調整会議(Web参加)に事務長が参加 |

５　その他（地域での医療連携での取組、新型コロナウイルス感染症の影響など）

|  |
| --- |
| 〇　新型コロナ感染症第7波、8波の急拡大を受けて、発熱外来を休止せざるを得なくなるなど診療体制も大きな影響を受けました。その中で、建設工事は施工業者のご尽力により着実に進み無事予定通り竣工しました。  ○ 10月18日は、病院向かいにある川口北高校の教職員38名向けに医師4名、看護師2名等で救急法レクチャーを実施しました。  ○ 11月24日、老人保健施設みぬま、ｃｃきょうどうと合同で、ケアマネ懇談会を開催しました。川口市社会福祉協議会の参加もあり、計30事業所から61名が参加しました。  ○ 12月1日、地域医療懇談会をハイブリッド形式で開催しました。会場24名、オンライン50名の参加となりました。川口市医師会長江会長に来賓挨拶をいただき、奥ノ木川口市長からメッセージをいただきました。  〇　12月2日に緩和ケア地域連携カンファレンスが開催され、11施設20名が出席しました。  ○ 12月12日は、薬-薬交流会を開催しました。8薬局14名の参加で「退院時薬剤情報提供書」の取り組みについて、その後の実践を通じた変更点などを報告しました。  ○　2月14日、感染防止対策の地域合同カンファレンスが当院主催で行われました。当院の新型コロナ感染症とインフルエンザの同時流行のへの対応について、報告し、埼玉玉県南部保健所長、川口市保健所長から地域の感染状況に関する報告がありました。  ○ 3月24日、医療安全対策地域相互評価ラウンドが当院で行われ、益子病院から鈴木院長（専任安全管理者）をはじめ看護師長、リハビリテーション部長等の4名が参加され、埼玉協同病院の手術室、化学療法室、リハビリ室、病棟をラウンドしました。 |